

# 近畿青税

No.255

2023年1月31日発行

## 近畿青年税理士連盟

事務局:大阪府中央区船越町1-1-11 大手前ハウス202号室

TEL:06-6809-2734 FAX:06-6809-2735

URL <https://www.kinki-aozei.jp/>

発行責任者/野村 政史 編集責任者/松岡 楓

## 年頭所感



第58代 代表幹事 **野村 政史**  
(京都支部)

会員の皆さま、新年あけましておめでとうございます。旧年中は当連盟の活動に格別のご理解とご協力を賜りまして心より御礼申し上げます。本年も変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

昨年6月の第108回定時総会にて代表幹事に就任し早くも半年が過ぎました。コロナが少し落ち着いたかと思えばまた感染者数が増えたりして…未だ不安定な状況が続いております。このような状況ですので、私の事務所でも感染拡大防止と作業効率アップの観点から、最大限にICTを活用した業務を進めています。導入当初はぎこちなかったテレワークも、今ではスタッフみんなが同じ部屋で仕事をしているかのように違和感なく仕事できています。このままICTが進展すれば、内閣府が発表したムーンショット目標「身体、脳、空間、時間の制約から解放された社会」が本当に実現し、サイバネティック・アバター(身代わりロボット)を使って業務をする時代が来るのかもしれないね。

さて、連盟活動については本年度の基本方針「一心同体の団結で未来へ繋ぐ」をテーマに、6支部の連携を強固にするため、幹事会を各支部で開催するなどコロナで実施できなかったリアル開催を積極的に増やしながらかつて執行部一丸となって活発に活動しております。昨年12月13日(火)に開催された近税会執行部との懇談会もリアルで開催することができました。懇談会とその後の懇親会どちらもリアルで開催できたのは2年振りです。全4回の事前対策会議を開催し準備を進めてきましたので無事に開催できてホッとしております。また、今年の全国大会は8月6日に私たちの地元大阪で開催されます。会員の皆さんとリアルに会えることを楽し

みにしておりますので、ご協力のほどよろしく申し上げます。

積極的にリアル開催を増やしたことで各支部との連携はスムーズになってきましたが、一番の問題は会員数の減少です。各支部でも会員数の減少で頭を抱えてらっしゃると思いますが、私たち連盟も同じく会員数の減少で悩んでいるところです。各支部の活動だけでも大変なのに、連盟の活動も…となると、かなりの負担になると感じています。前年度に規約改正が行われ正会員の年齢が引き上げられましたが、それに頼ることなく組織活動にも力を入たいと思っています。現在、証票伝達式で配っているリーフレットを改良しています。写真の更新を含め今風のデザインに刷新し、活動内容が把握しやすいリーフレットに変更予定です。さらにホームページも改良予定です。具体的な連盟活動を見てもらえるようにFacebookをトップページに組み込み、ホームページからも入会申込みが出来るように変更します。青税に興味を持ってもらえる人が増えるように6支部で知恵を絞りながら今後も組織活動を拡大していく予定です。

今後も6支部と連携を取りながら輝ける組織を目指して活動してまいりますので、会員の皆さまには引き続き連盟事業へのご理解とご協力をお願い致します。




**総務部**
**活動報告****総務部長 島津 有希**

令和4年度の近畿青税の活動は野村代表幹事の「連盟という大きな輪を再生する」という理念のもと、昨年までコロナの影響でZoomのみでの開催としていた幹事会を現地開催に変更し、近畿二府四県でのご当地幹事会も開催する事が出来ました。幹事会後には懇親会も開催し各支部との親睦も深め、大きな輪が再生しつつあると実感した半年間でした。

**1. 連盟幹事会 開催場所と参加人数**

	開催日	開催場所	参加人数
第1回	6月4日(土)	ウエスティン都ホテル京都	19名
第2回	7月8日(金)	TKPガーデンシティ京都	20名
第3回	8月19日(金)	キラリエ草津	25名
第4回	9月16日(金)	アクティ奈良	19名
第5回	10月15日(土)	和歌山県税理士会館	21名
第6回	11月11日(金)	神戸市立中央区文化センター	22名
第7回	12月9日(金)	連盟事務局	13名

**2. 事業活動費(総務部費)の上期予算執行状況**

科目	当初予算額	支出済額	執行率	備考
総務部費	6,350,000円	3,341,759円	52.6%	
①事務局運営費	1,350,000円	18,602円	1.3%	下半期年払いのため
②総会費	1,100,000円	828,282円	75.2%	
③通信費	180,000円	105,578円	58.6%	
④消耗品費	110,000円	17,426円	15.8%	
⑤会議費	250,000円	15,400円	6.1%	
⑥全青税対策費	3,000,000円	2,268,570円	75.6%	
⑦雑費	360,000円	87,901円	24.4%	

①～⑤、⑦については例年通り予算執行されており特筆すべき点はありません。

⑥の全青税対策費は主に連盟幹事が全国青税理事会への参加する際の旅費交通費

となっておりますが、コロナの影響が若干緩和されてきた事に加え、全青会長が地元である京都の山田隆一会員という事もあり、全国理事会への参加者が増加し執行率が高くなっております。

### 3. 最後に

冒頭にも申し上げたとおり、連盟という大きな輪はまだ再生途上です。令和4年度の残りの活動につきましても出来る限り現地での開催を実施していく予定ですので、大きな輪が最後に完成するよう、引き続き近畿青税の活動にご参加いただけますようお願い申し上げます。



## 制度部

### 制度部長 伊島 悠

本年度の制度部では、「税制対策委員会」と「全青対策委員会」という2つの委員会を立ち上げ、それぞれ意見書や論文の執筆作業を中心に活動しております。制度部会は、6月から12月までの7ヵ月で14回開催し、毎回多くの会員にご参加いただいています。毎回の制度部会では各支部の会員による活発な議論を繰り広げられ、「これぞ青税！」といった熱い時間を過ごすことができます。

また、今年の制度部では研鑽だけでなく親睦の要素も取り入れています。会員同士の横の繋がりを強固にすることに挑戦すべく、9月2日から3日にかけて1泊2日の「連盟制度合宿」を開催しました。夜な夜な後述のシンポ論文執筆に向けたヒントを得るためにメタバース(仮想空間)に入り、翌日は税制改正意見書について議論を交わすなど、長時間を共に過ごすことで一層親睦を深めることができました。

以下、「税制対策委員会」「全青対策委員会」の取り組みについて、紹介させていただきます。

#### 【税制対策委員会】

税制対策委員会では小西委員長を中心に「令和6年度税制改正に関する要望書」の作成をおこないました。税目ごとに各支部に割り振りをおこない、改正要望を執筆していただいています。それぞれが書き上げた改正要望を委員長が中心となって一つの意見書として取りまとめました。制度部会や幹事会で何度も何度も手直しをおこない、時には22時過ぎまで議論を交わしました。その甲斐あって、まもなく完成という段階まで漕ぎつけることができます。執筆に関わっていただいた各支部の皆様、制度部会で議論に加わっていただいた会員の皆様、そして取りまとめで大変苦労されたであろう小西委員長には、この場をお借りして心から感謝申し上げます。

#### 【全青対策委員会】

全青対策委員会では中村委員長を中心に、全青へ提出するシンポジウム論文の執筆をおこなっています。全青から与えられた論文のテーマは「社会の電子化と税務の共存」。通常であれば数年先を想像して論文を書くことになるでしょう。しかし、我が野村代表幹事はもっと未来を見据えていました。今から30年先。2050年には現在の常識が全く通用しないような社会になっているはずですが、総務省が公表しているムーンショット目標によると、2050年にはロボットやAIが当たり前前に生活に溶け込んでいる世の中になっています。そこまで発展した社会で、税制はどうなっているのでしょうか。税理士はどうなっているのでしょうか。そもそも、税理士は存在しているのでしょうか。果たしてその答えは…！？

そんな未来を想像し、答えを探し出し、文章にすべく、「2050～AI 全盛時代における税理士業務の考察～」と題する論文の執筆を進めています。気になった方は、是非完成した論文を手にとってご一読いただければ幸いです。また、この論文を題材に今年8月に開催される全国大会in大阪で発表もおこなう予定ですので、是非会場でご覧ください！

## 組織部

## 活動報告

組織部長 濱田 誠二

組織部の活動と言えば毎月の証票伝達式でのチラシ配布ですが、中国武漢発の新型コロナウイルス感染症の影響により、長い間現地での証票伝達式開催がありませんでした。令和4年度は9月2日よりいよいよ現地での証票伝達式が再開され、毎月証票伝達式でのチラシ配布を行っています。

証票伝達式の再開日は、野村代表幹事と笹田前組織部長にご参加頂き、改めて証票伝達式での配布物について多くのご意見を頂き、以下のような改定を行う事となりました。

- ・証票伝達式で配布するリーフレットが古くなっているのを新しくする。
- ・リーフレットやその他の研修資料等を入れるための封筒を準備し、また封筒のデザインも変更する。
- ・「税理士登録をされる皆様へ」の挨拶文を配布する。
- ・入会申込書を配布するため連盟共通の入会申込書を作成する。また、QRコードからインターネット経由で入会申込を出来るようにする。

これに従来から配布している研修案内や研修案内申込用紙を加えて配布する方向で進んでいます。新しい連盟リーフレットの作成は連盟組織検討委員会にバトンタッチし、新しい連盟用の封筒とともに令和5年より使用する予定です。

また、現地での証票伝達式開催が見送られている期間に実施していた、近畿税理士会新入会員に向けての資料の郵送は、証票伝達式での配布と重なる部分もありますが、当面は継続していくこととしています。

新年互礼会については今年もTACと大原学園の新合格者の方へチラシを配布いただけるという事で、手配をしました。

組織部としてのこれらの活動はどの程度の影響があるか分かりづらいものもありますが、新入会者がどのようなきっかけで入会に至ったかの情報の収集を各支部にお願いしていますので、今後はそういった情報も元に組織部活動にフィードバックしていければと思っています。

春には恒例となりつつある第3回近畿青税ゴルフコンペを4月20日(木)に行う予定です。連盟所属の各支部の懇親を深めるまたとない機会ですので、(組織部長の私はゴルフが出来ないため不参加ですが)多くの皆様のご参加をお待ちしております！

## 近畿税理士会・近畿青年税理士連盟 懇談会

兵庫県支部 毛利 進士

令和4年12月13日(火)午後3時より、近畿税理士会執行部との懇談会が開催されました。近畿税理士会館3階会議室の奥には、近畿税理士会執行部の方々がずらっと並び、それを迎え撃つ様に会議室の手前側には近畿青年税理士連盟のメンバーが着席しました。初めて参加しましたが、お互いが警戒し合っているような物々しい雰囲気を感じました。

杉田会長と野村代表幹事の挨拶が終わり、質疑応答タイムが始まったわけですが、奈良税務署元副署長の不祥事に関する質問という野村代表幹事の先制パンチからスタートしました。予定にはない質問だったので、少し動揺を感じましたが、真摯にご回答を頂きました。

その他、近畿青年税理士連盟が質問した項目は、以下の通りです。

1. 理事会参観の制度について
2. 近畿税理士会電子メール配信システムについて
3. 事務所規定の改正について
4. にせ税理士への対応について
5. 業務デジタル化相談室について
6. 電子帳簿保存法改正の実務対応について
7. 消費税メールボックスの充実について
8. 納税者権利憲章について
9. 税理士資格取得制度について
10. 外部広報について
11. 成年後見制度に係る諸課題について

実務に直結する部分は、興味があるし自分なら何を聞きたいかのイメージを持てますが、そうでない部分は知識不足を痛感し、幅広い勉強が必要だと感じました。この日のために、事前に複数回に渡り事前対策会議で議論を重ねて来られた青税メンバーに脱帽です。それでも、近畿税理士会執行部の方々はさらに思考が深く、終始落ち着いた答弁されていた印象でした。税理士制度というだけで小難しそうと敬遠しがちですが、ここに真剣に向き合っている方々がいるからこそ、税理士という資格で仕事が出来ていると思わされる時間でした。

真面目な時間が過ぎた後、3年ぶりの懇親会が開催されました。真面目な雰囲気とは一変し、雲の上の存在と勝手に遠ざけていた方々と、ざっくばらんにお話させていただきました。皆さん自分に視線を合わせてくれ、とても優しくったのが印象的です。学びの時間をありがとうございました。また、事前対策会議から準備を進めて下さった皆様、ありがとうございました。

●第5回幹事会

令和4年10月15日(土) 於: Zoom会議室+和歌山県税理士会館

【報告・依頼事項】

総務部

1. 理事会レポート
2. 連盟幹事会等日程の確認について
3. 近畿税理士会執行部との懇談会について
4. 第2回会費請求について

制度部

1. 「令和6年度税制改正に関する要望書検討項目」の提出について
2. 「(税理士法改正に対する) 単位青税意見」の提出について

組織部

1. ジールプラス発送について
2. 10月4日の証票伝達式について
3. 10月28日の証票伝達式について
4. 大原・TACに配布をお願いするチラシについて
5. 各支部税理士PR活動について

連盟組織検討委員会

1. 連盟HP名簿掲載について

各支部報告

【審議事項】

総務部

1. 経費精算マニュアルの改定について

組織部

1. 大原・TACに配布をお願いするチラシについて
  - ①ラクスルに依頼する事について
  - ②QRコードをつける事について

【協議事項】

組織部

1. (株) ジールプラス発送用と証票伝達式配布用の封筒について
2. 証票伝達式配布用の挨拶文について
3. 入会申込書の同封について
4. 年会費記載について
5. 連盟リーフレットの内容と紙質見直しとQRコードについて

【その他】

全国大会のPR活動を各支部の忘年会か新年互礼会で実施する。

●第6回幹事会

令和4年11月11日(金) 於: Zoom会議室+神戸市立中央区文化センター

【報告・依頼事項】

総務部

1. 理事会レポート
2. 連盟幹事会等日程の確認について
3. 全国大会PR行脚について
4. 近畿税理士会懇談会後の懇親会について
5. 会計中間報告について

制度部

1. 制度部会開催について

組織部

1. ジールプラス発送について
2. 10月28日証票伝達式について
3. 11月29日証票伝達式について
4. 大原、TACに配布をお願いするチラシとリーフレットについて

連盟組織検討委員会

1. 連盟HPの更新について

各支部報告

1. 支部報告(大阪支部、京都支部、兵庫県支部、和歌山県支部、滋賀県支部)

【審議事項】

組織部

1. 証票伝達式用住所録様式変更について
2. 証票伝達式配布用資料について

【協議事項】

総務部

1. HPバナーについて

組織部

1. 証票伝達式配布用封筒注文について
2. 連盟用入会申込書及び入会申し込み用Googleフォームについて
3. 連盟ゴルフコンペの日程について

連盟組織検討委員会

1. 連盟リーフレット改良の件

【その他】

連盟のinfoアドレスの管理について

路 地 裏

少し遅くなりますが、新年あけましておめでとうございます。広報部長の松岡です。本年もどうぞ宜しくお願い致します。今回も皆様にご協力頂きましたおかげで、無事に近畿青税255号を発行することができました。原稿依頼を快く引き受けてくださった皆様、この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。

この広報誌がお手元に届くころには、繁忙期に突入するころと思います。皆様におかれましては、くれぐれもお体にご気を付けて、健康にお過ごしください。

広報部長 松岡 楓

